

令和2年度の努力点と具体策

	努力点	具体策
自ら学ぶ子	1 基礎・基本の定着	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的学力の向上 ・読む力を高めるための授業づくり(学校課題) ・話し合い活動の質を高めていくための手立てを明確にし、具体的にしていく。(音読・聞き方等) ・ねらい、ふりかえり、考えを書く活動を継続して取り組んでいく。
		<ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた学習指導(UDの意識化・実践化) ・スタディータイムの効果的な活用(ねらいを明確にし、個人差に応じた教材の工夫など) ・一人一人の実態に応じて、興味を引き付ける教材の工夫に努める。現職教育で取り上げ、学校全体で取り組んでいく。
	2 表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○外国語活動の充実 ・英語専科教員・ALT・日本人英語指導員との連携を図り、より学習効果が高まるようにする。プロジェクトチームを立ち上げ、そのチーム内で検討する。 ・英語Week・monthは今後も継続し、更なる充実を図る。プロジェクトチームで検討する。
感謝する子	1 自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○活用力の向上 ・自分の考えをノートに書き、思考を促したり、思考を整理するとともに、発言しやすくなるような授業展開を行う。そのため、「思考を促し、発言しやすくなる働きかけ」の具体例を集める。
		<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の活躍の場を設けた授業の展開 ・意図的児童が活躍する場を提供する。 ・授業研究会等で、具体的な手立てを考える。
	2 思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○主体性を生かした教育活動の展開 ・学習規律の徹底を図る。 ・一つ一つの決まりを発達の段階に即して、具体的に指導していく。
たくましい子	1 安全教育・健康教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○望ましい生活習慣の徹底(児童主体のあいさつ運動) ・あいさつの徹底(自らあいさつする経験を増やすため、高学年だけでなくどの学年の児童にも、あいさつ運動をする側になる機会をもたせる等工夫を図る。)
		<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人が活躍できる場の設定 ・一人一人が活動できる場の設定計画的に行う。(集会活動等) ・活動後に振り返りを行い、PDCAサイクルを活用し指導改善を図る。
	2 体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○お互いのよさを認め合える温かい学級経営 ・教師と児童の信頼関係に努める。(児童と触れ合う時間を確保し、その中で、児童との関係構築を図る。)
自ら学ぶ子	1 自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○異学年集団における交流活動の工夫 ・係を中心に年間計画を立て、それに沿って実施する。
		<ul style="list-style-type: none"> ○愛校心を育む活動の推進 ・清掃指導の強化を図り、師弟同行で取り組む。 ・児童が主体的に取り組めるような働きかけを行う。(ボランティア活動の充実等)
	2 思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と触れ合う体験活動の充実 ・地域連携教員が中心となり、推進していく。 ・教科領域の学習活動に関連して、地域の方々から学ぶ機会を、設定していく。
感謝する子	1 自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○危機回避能力の育成 ・児童が自分自身で避難ができるような訓練を行う。(児童がバラバラになっている状況でも児童個人の判断で判断できるようにする。休み時間を利用して・・・ショートショートで) ・授業等を通じて、児童の危機管理能力の育成を図る。
		<ul style="list-style-type: none"> ○自らの健康を保持増進する取組 ・校内で統一した目標を設定し、一貫した食指導を行う。(効率的な給食準備、片付けの指導を含む) ・食指導で学んだことを日常の生活に生かせるようにする。
	2 思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な運動種目の実施(体育の日常化) ・検定カードの効果的な活用を推進する。(自分の記録の伸びがわかる。運動のコツがわかる等) ・日常的に運動に取り組めるよう、場所、時間、用具等の整備を行う。
たくましい子	1 自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた目標の設定 ・結果分析を体育の授業やスポーツタイム等で生かす具体策を考え実践していく。
		<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の充実 ・キャリアパスポートについて、研究を深め実践していく。 ・「夢カード」の累積と活用を図る。
	2 思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育 ・各種委員会で話し合った内容を共通理解し、実践していく。 ・各種行事への積極的な参加。
自ら学ぶ子	1 自己肯定感の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の充実 ・キャリアパスポートについて、研究を深め実践していく。 ・「夢カード」の累積と活用を図る。
		<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育 ・各種委員会で話し合った内容を共通理解し、実践していく。 ・各種行事への積極的な参加。
	2 思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育 ・各種委員会で話し合った内容を共通理解し、実践していく。 ・各種行事への積極的な参加。